

	目次	ページ
山梨県立美術館協議会資料	山梨県立美術館協議会名簿	1
	山梨県附属機関の設置に関する条例 他	2
	山梨県立美術館組織図	3
	SPSやまなし組織体制図	4
	山梨県立美術館活動報告(概要)	5
	観覧者数の推移	6
	美術館利用者の状況	7
	特別展等一覧	8
	教育普及事業及び執行状況について	9
平成24年11月6日(火)	指定管理者活動報告	15
山梨県立美術館	指定管理者の指定期間の満了に伴う諸手続きについて	18
	美術館関係者の行動規範の策定について	別添1

## 山梨県立美術館協議会名簿

(任期 平成24年10月1日～平成26年9月30日)

区分	氏名	出身分野	役職	勤務先等
委嘱	そね あつこ 曾根 敦子	社会教育関係	山梨県市町村教育委員会連合会代表	笛吹市教育委員
"	うの いちお 宇野 五千雄	社会教育関係	山梨県社会教育委員連絡協議会代表	笛吹市社会教育委員
"	あきやま ひろし 秋山 弘	学識経験者	ミュージアム甲斐・ネットワーク(美術)代表	春仙美術館事務局長
"	つるた いちよう 鶴田 一香	学識経験者	山梨県文化協会連合会代表	山梨県文化協会連合会会長
"	ふるや ともこ 古屋 知子	学識経験者	山梨県立美術館協力会代表	山梨県立美術館協力会会長
"	すだ くにお 須田 國生	学識経験者	山梨美術協会代表	山梨美術協会代表
"	おおむら きたし 大村 智	学識経験者	山梨県総合理工学研究機構代表	山梨県総合理工学研究機構名誉顧問
"	のぐち えいち 野口 英一	学識経験者	報道関係	山梨放送・山梨日日新聞社社長
"	かねまる やすのぶ 金丸 康信	学識経験者	報道関係	テレビ山梨代表取締役社長
"	ほった かずあき 堀田 一朗	学識経験者	報道関係	NHK甲府放送局局長
"	うえまつ ますみ 植松 増美	学識経験者	企業関係	アサヒビール(株)名誉顧問
"	かい ようこ 甲斐 陽子	家庭教育関係	公募	主婦
"	ささき ちゆみ 佐々木 晶美	家庭教育関係	公募	主婦
任命	さいとう ふみえ 齊藤 文栄	学校教育関係	山梨県公立小中学校長会代表	甲府市立朝日小学校校長
"	あべ くにひこ 阿部 邦彦	学校教育関係	山梨県高等学校長協会代表	県立甲府昭和高等学校校長

○ 山梨県附属機関の設置に関する条例（抜粋）

（趣旨）

第1条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

（附属機関の設置及び担当事務）

第2条

2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

（略）

山梨県立美術館協議会

山梨県考古博物館協議会

山梨県地方産業教育審議会

山梨県文学館協議会

（組織）

第4条 附属機関は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

2 委員は、別表第1、別表第2、別表第3及び別表第4の委員の要件欄に掲げる者のうちから、知事（教育委員会の附属機関にあっては、教育委員会。以下同じ。）が任命し、又は委嘱する。

3 委員の任期は、別表第1、別表第2、別表第3及び別表第4の委員の任期欄に掲げるとおりとする。

（会長等）

第5条 附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長（以下「会長」と総称する。）及び副会長又は副委員長（以下「副会長」と総称する。）を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 副会長が置かれていない附属機関にあっては、会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第6条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の2分の1以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（委任）

第8条 この条例に定めるもののほか、附属機関の担当事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

別表第1（第2条、第4条関係）

2 教育委員会の附属機関

附属機関	担当事務	定数	委員の要件	任期
山梨県立美術館協議会	博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）第二十条第二項の規定による山梨県立美術館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務	15人以内	1 学校教育の関係者 2 社会教育の関係者 3 家庭教育の向上に資する活動を行う者 4 学識経験のある者	2年
山梨県文学館協議会	博物館法第二十条第二項の規定による山梨県立文学館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務			

○ 山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則（抜粋）

（趣旨）

第1条 この規則は、山梨県附属機関の設置に関する条例の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

（補欠の委員の任期）

第2条 委員に欠員を生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第4条 条例第5条第1項の規定により、附属機関に会長を置く。

（庶務）

第12条 附属機関の庶務は、別に定めるところにより、処理する。

（委任）

第13条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が当該附属機関に諮って定める。

○ 博物館法（抜粋）

（博物館協議会）

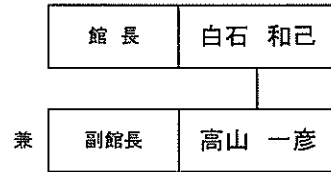
第20条 公立博物館に、博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

第21条 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

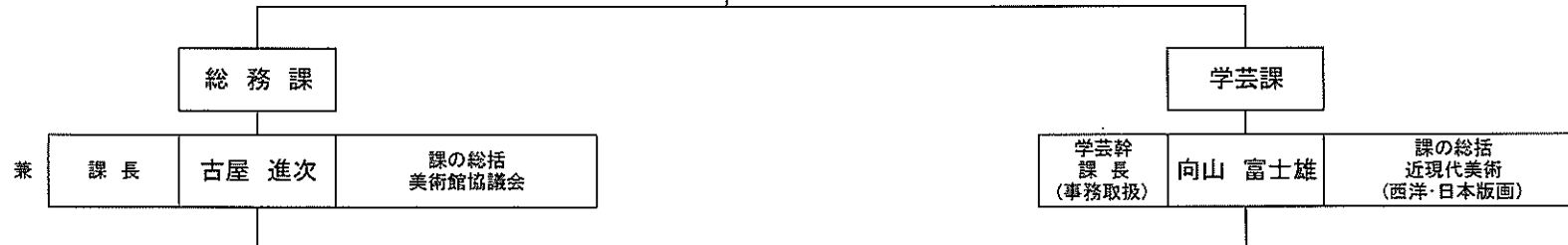
第22条 博物館協議会の設置、その委員の定数及び任期その他博物館協議会に関し必要な事項は、当該博物館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

# 美術館組織図



所属名	県立美術館		
正規職員	非常勤嘱託	22条職員	計
13 (5)	6 (1)	0 0	19 (6)

兼は文学館と兼務 内数



職名	氏名	主たる業務
兼 リーダー 主査	渡邊 和人	担当の総括 予算管理
兼 主事	丸山 衛嗣	会計・経理
兼 主事	疋田 舞夢	会計・経理 旅費・福利
兼 非常勤嘱託	小尾 祐子	職員給与等 共済組合、互助会

## 学芸担当

職名	氏名	主たる業務
兼 リーダー 学芸員	井澤 英理子	日本美術(近・現代)
学芸員	高野 早代子	県関係作家(近・現代) 保存修復
学芸員	平林 彰	日本画(近・現代)
学芸員	太田 智子	近・現代美術(西洋・日本) 西洋美術(ミレー、バルビゾン)
兼 学芸員	小坂井 玲	近・現代絵画 西洋美術(ミレー、バルビゾン)
非常勤嘱託	両宮 千鶴	学芸補助
非常勤嘱託	伊藤 茜	学芸補助
非常勤嘱託	矢崎 理江	学芸補助

## 普及担当

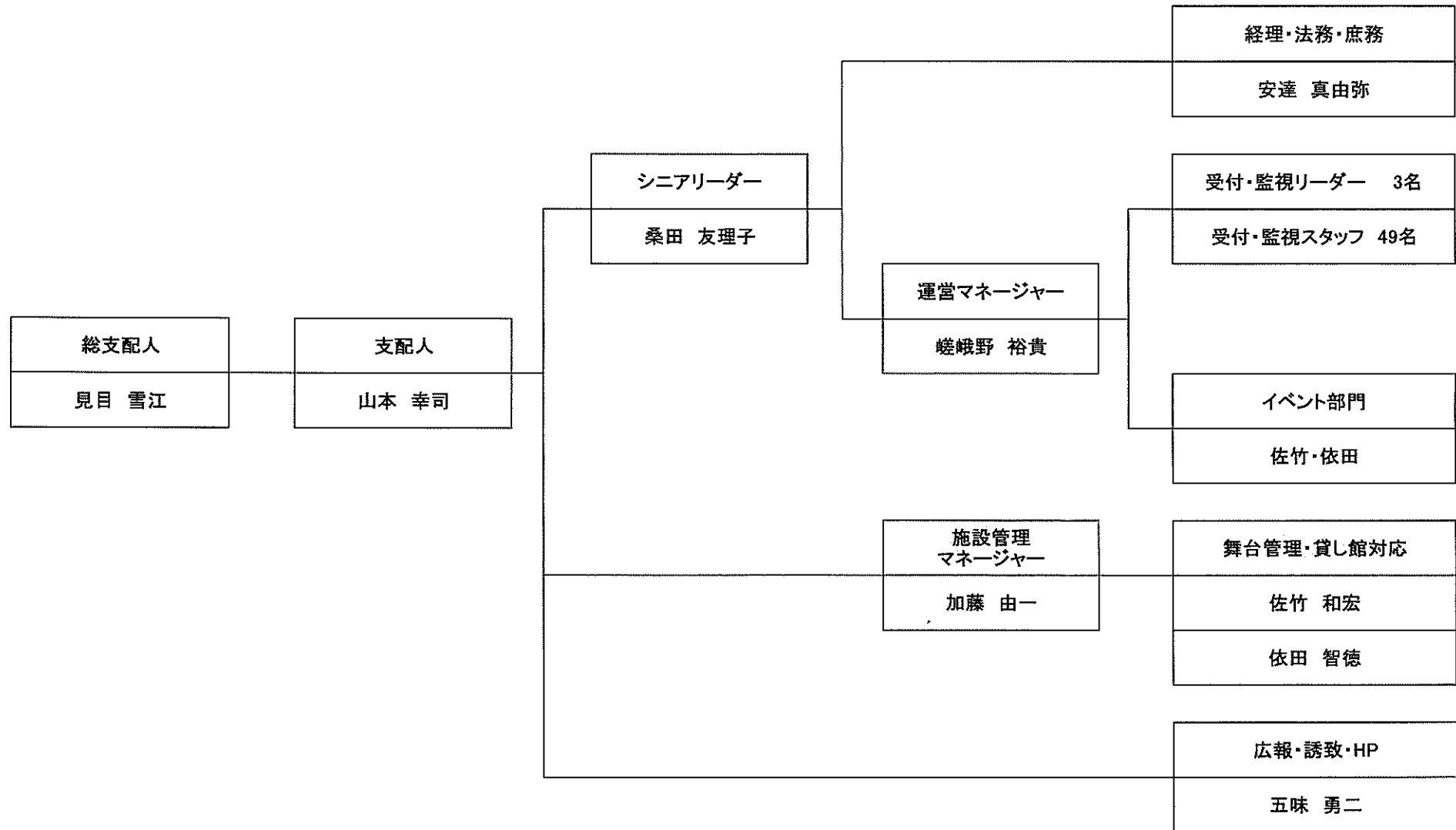
職名	氏名	主たる業務
兼 リーダー 主幹・教育主 事	市川 知都理	美術館教育
兼 主査・ 教育主事	井上 真弓	美術館教育
学芸員	小坂井 玲	美術館教育
非常勤嘱託	露木 和雄	協力員指導

## 美術館協力会

職名	氏名	主たる業務
協力会職員	内海 仁美	協力会経理
協力会職員	小杉 佳子	協力会売店

※ 副館長及び総務課員は、文学館と兼務

指定管理者組織図 (SPSやまなし)



スタッフ

9

+

受付・監視

52

= 61 名

## 山梨県立美術館活動報告（概要）

### 本館に求められるもの

県民の価値観への多様化・余暇活動への関心の高まりとともに、心の豊かさや生きがいを求め、文化活動に対するニーズも一段と幅広いものとなってきている。

このようななか、美術に関する知識・教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与することを目的として設置されている山梨県立美術館には、

【展示／見る】幅広いジャンルでの質の高い特別展示とともに「西洋美術」「山梨ゆかりの美術」「日本の近現代美術」などの常設展示の一層の充実

【教育普及／学ぶ】生涯学習の進展や教育課程における総合学習の充実化にともなって、より多様な学習機会の提供。そして、一層の本県芸術の振興、芸術活動の場の提供

【付加価値・魅力／憩う】本来の美術館機能に加え、さまざまな付加価値を充実させ、より魅力ある「憩いの場」の創造と提供

◎平成21年度から、「施設・設備管理」、「受付・監視」、「広報宣伝」の各業務を中心に指定管理制度が導入された。

### 平成24年度上期の活動状況

#### 【展示／見る】

##### （常設展）

◎閉館以来、ジャン＝フランソワ・ミレーとバルビゾン派の作品を集中的に収集し、現在では、国内外より高評価を受けている。これを魅力として集客に努めている。

・多様な来館者ニーズに応え、幅広いジャンルの特別展や魅力ある常設展を開催する。

・作品の保存を考慮したうえで、なるべく幅広い作品を随時展示する。

・常設展示室（ミレー館・常設展示Ⅱ）の年4回の展示替えの実施。

◎「ミレー館」の開設以降、集客を維持するための魅力を改めて県外にPRするための積極的な広報活動の実施（JR東日本・JR東海・山梨交通・甲府市観光協会・甲斐市観光課などとの連携）。

◎大手旅行会社との連携による旅行ツアーにより顧客確保の増進に努めた。

◎常設展示室にて夏のスペシャル展示として、「美術館に行こう！ディックブルーナに学ぶモダンアートの楽しみ方」を開催し、親子で楽しめる新たな常設展示の見せ方を行なった。6月12日（火）～9月17日（月）

（特別展） 24年度上期は以下の展覧会を実施。

○マリー・ローランサンと東郷青児 4月28日（土）～6月24日（日）

○増田誠 パリー人生の哀歌展 7月14日（土）～9月23日（日）

【教育普及／学ぶ】アートレクチャーや講座の充実を図り、より幅広い県民の参加を促進。

ワークショップ指導ボランティアを導入し、より充実した活動へとスキルアップ。

県民のニーズに応じた美術館教育プログラムの作成・提供に努め、世代別・習熟度別プログラムや高齢者障がい者への実技講座やレクチャーなどの実施。

学校教育と対応して、児童生徒への鑑賞・実技指導を実施。また、学校教師への実技指導・美術教育に関する積極的な意見交換も行い連携を深めた。

美術館から職員が外に出て、様々な会場でのワークショップや授業、鑑賞研修会などを実施。

##### （活動内容）

・キッズプログラム（小中高生対応） ・校外学習対応展示室での鑑賞、実技体験及び職場体験授業

・学校への出張授業 ・アートボックス貸出 ・施設の貸出 ・造形広場 ・創作教室

・とびだせ美術館、みなび展の実施 ・教師のための鑑賞研究会 ・大人のための美術講座

・はじめての美術館 ・ことぶき勸学院への協力 ・ギャラリー・トーク ・映画会

・体験実技講座（初心者・障がい者含む） ・体験実技講座（初心者、障害者含む） ・県民ギャラリー利用者への創作活動PR支援

【付加価値・魅力／憩う】＜魅力あふれる美術館をめざして＞

##### （質の高いサービス提供）

・美術館ボランティアのスキルアップをめざして研修・学習会を実施。

##### （様々な付加価値の創造）

・地元音楽家・団体や学校現場との協働によるロビーコンサートを毎週日曜日に開催。

（ゴールデンウィーク期間中は毎日開催）（SPS）

・レストランサービスの向上をめざして運営企業と情報交換・協議。

・ミュージアム甲斐イン券並びに定期観覧券所持者への割引サービス。売店、レストラン。

・首都圏からの来館者増を目的に、中央紙への広告の掲載。（SPS）

・芸術文化のまちづくりでNPOを支援＝貫川アートフェスタ後援

##### （県民との円滑なリレーションシップ）

・本美術館の特色・魅力を十分に伝えられる情報発信・積極的な広報とパブリシティの実施。

・展覧会事業を報道機関と共催、県民への情報提供の機会を大幅に増やすことができた。

・新たな集客に向け、アンケートによる調査などを積極的に取り入れ、県民ニーズの把握に努める。

### 平成24年度下期の活動状況

#### 【県民目線を意識した企画】

・新たな集客に向け、アンケートによる調査などを積極的に取り入れ、県民ニーズの把握に努める。

#### 【展示／見る】

・多様な来館者ニーズに応え、幅広いジャンルの特別展や魅力ある常設展を開催する。

（常設展）従来の展示室のイメージを一新した展示空間に心がけ、作品の保存を考慮した上で、なるべく幅広い作品を展示する。

・常設展示室（ミレー館・常設展示Ⅱ・萩原記念室）の年4回の展示替えを実施。

日本画については可能な限り季節に合わせた作品を展示する。

・学芸員それぞれの個性を生かしてテーマやコーナーを設け、特別展のようなタイトルを付け、興味を持って鑑賞してもらえるよう工夫や配慮をする。

・萩原記念室の模様替え（萩原英雄の人となりや生涯に描いた作品を主体に展示）。

#### （特別展）

・大倉集古館名品展 豪快なる大倉財閥の美術コレクション 10月13日（土）～11月25日（日）

・十一屋コレクションの名品～野口柿郎（しそん）をめぐる文人たち～ 12月15日（土）～平成25年2月11日（月）

◎「新収蔵品（古い壱）を話題にしたミレー館」の魅力に前面に打ち出した集客活動の継続。「ミレーの美術館」を新たな客層を発掘しながら県内外に広くPRするための積極的な広報活動の計画の策定と実施。

◎国民文化祭に関連し、「県立美術館ミレーコレクションのすべて」を、常設展示室を利用して冬のスペシャル展示として開催。平成25年1月2日（水）～3月3日（日）

常設展の新たな広報戦略（SPS、チラシの作成）。

【教育普及／学ぶ】アートレクチャーや講座の充実を図り、より幅広い県民の参加を促進。

ワークショップ指導ボランティアを導入し、より充実した活動へとスキルアップ。

県民ニーズに応じた美術館教育プログラムの作成・提供に努め、世代別・習熟度別プログラムや障がい者への実技講座なども実施していく。

教育現場と連携して、年齢ごとの学びの場として会場を提供し、キャリア教育等にも活かしていく。

学校教育と対応して、児童生徒への実技指導を実施。また、学校の教師への実技指導・美術教育に関する積極的な意見交換も行い連携を深める。

##### （活動内容）

◎「博学連携を中心とした学校・社会教育施設との連携強化」

・キッズプログラム（小中高生対応） ・映画会 ・職場体験授業 ・校外学習への対応（オリエンテーション、展示室での鑑賞、実技体験） ・ギャラリートーク ・学校への出張授業 ・アートボックス貸出

・施設の貸出 ・創作教室 ・造形広場 ・とびだせ美術館（3カ年の歩み作成、企画立案）

・教師のための鑑賞研究会 ・大人のための美術講座 ・体験実技講座（初心者・障がい者含む）

・ギャラリートーク ・県民ギャラリー利用者への活動PR支援 ・ことぶき勸学院への協力

◎「地域との連携強化」

・甲府市並びに甲斐市との連携の強化。

・美術館周辺校との連携（新田小学校の総合学習の時間を利用したギャラリー・トークの実施）。

【付加価値・魅力／憩う】美術館への好感度向上をめざして、さまざまな取り組みを実施。

☆質の高いサービスを提供するため、研修の強化などを行い、引き続き美術館ボランティア（案内、解説、情報etc.）のスキルアップに努める。

☆様々な付加価値の創造に継続して取り組む。

・地元音楽家・団体、学校のコーラス部との協働による週末のロビーコンサートや小イベントを継続して実施。 ・無料シャトルバスの運行10月～11月（日曜）と11月3日、11月20日（SPS）

・ミュージアムショップでの楽しい買い物に向けて、魅力ある新商品の開発等を実施。

☆県民との円滑なリレーションシップを目指して、本美術館の特色・魅力をしっかりと情報発信。

・やまなしの文化情報ネットワークやノウハウを最大限活用した積極的な広報とパブリシティの実施。

・展覧会事業を報道機関とタイアップすることにより、情報提供機会を増やす。

▶▶▶▶▶これらの取り組みを着実に進めて、より多くの県民の来館に結びつける。

山梨県立美術館 常設展・特別展観覧者の推移

年度	開館日数	常設展	特別展	観覧者数合計
S53	118	160,594	91,501	252,095
54	295	316,325	152,418	468,743
55	298	410,214	110,951	521,165
56	297	421,759	124,772	546,531
57	296	401,864	107,843	509,707
58	295	391,408	118,381	509,789
59	298	416,423	87,280	503,703
60	299	396,782	193,786	590,568
61	302	443,656	116,263	559,919
62	298	454,876	78,845	533,721
63	296	471,011	109,642	580,653
H1	304	408,088	71,341	479,429
2	293	409,354	69,818	479,172
3	300	379,707	162,035	541,742
4	290	359,582	155,457	515,039
5	287	320,179	97,028	417,207
6	278	270,067	79,467	349,534
7	300	262,845	71,246	334,091
8	289	276,556	86,910	363,466
9	293	202,358	53,780	256,138
10	281	266,846	167,521	434,367
11	298	176,533	89,962	266,495
12	300	149,708	84,963	234,671
13	301	122,857	65,484	188,341
14	301	166,783	131,560	298,343
15	288	90,783	43,766	134,549
16	298	115,874	83,408	199,282
17	301	100,777	50,203	150,980
18	309	96,898	35,385	132,283
19	309	99,823	64,421	164,244
20	307	112,410	85,669	198,079
21	309	117,250	57,083	174,333
22	310	98,986	61,123	160,109
23	310	103,181	84,090	187,271
24	162	63,391	34,065	97,456
計	10,110	9,055,748	3,277,467	12,333,215

月別集計数(平成23年度)

常設展

月	開館日数	観覧者数
4	26	4,670
5	26	8,618
6	26	7,659
7	27	8,520
8	27	14,850
9	26	8,180
10	29	11,912
11	26	13,966
12	24	4,681
1	27	5,904
2	25	8,207
3	21	6,014
9月まで	158	52,497
年度計	310	103,181

月別集計数(平成24年度)

常設展

月	開館日数	観覧者数	
4	26	9,094	195%
5	27	11,748	136%
6	27	9,951	130%
7	27	8,256	97%
8	28	14,126	95%
9	27	10,216	125%
10			0%
11			0%
12			0%
1			0%
2			0%
3			0%
計	162	63,391	121%

特別展 (H23年度)

展覧会名	開催日数	観覧者数
新収蔵品展	33	6,558
ゲーシュツのウラ	19	9,750
ムーミン	45	26,972
川端	12	4,480
川端	47	16,999
浅川	32	9,524
ドニ	48	12,719
新収蔵品展	7	1,568
9月まで	109	47,760
年度計	231	84,090

特別展 (H24.9末)

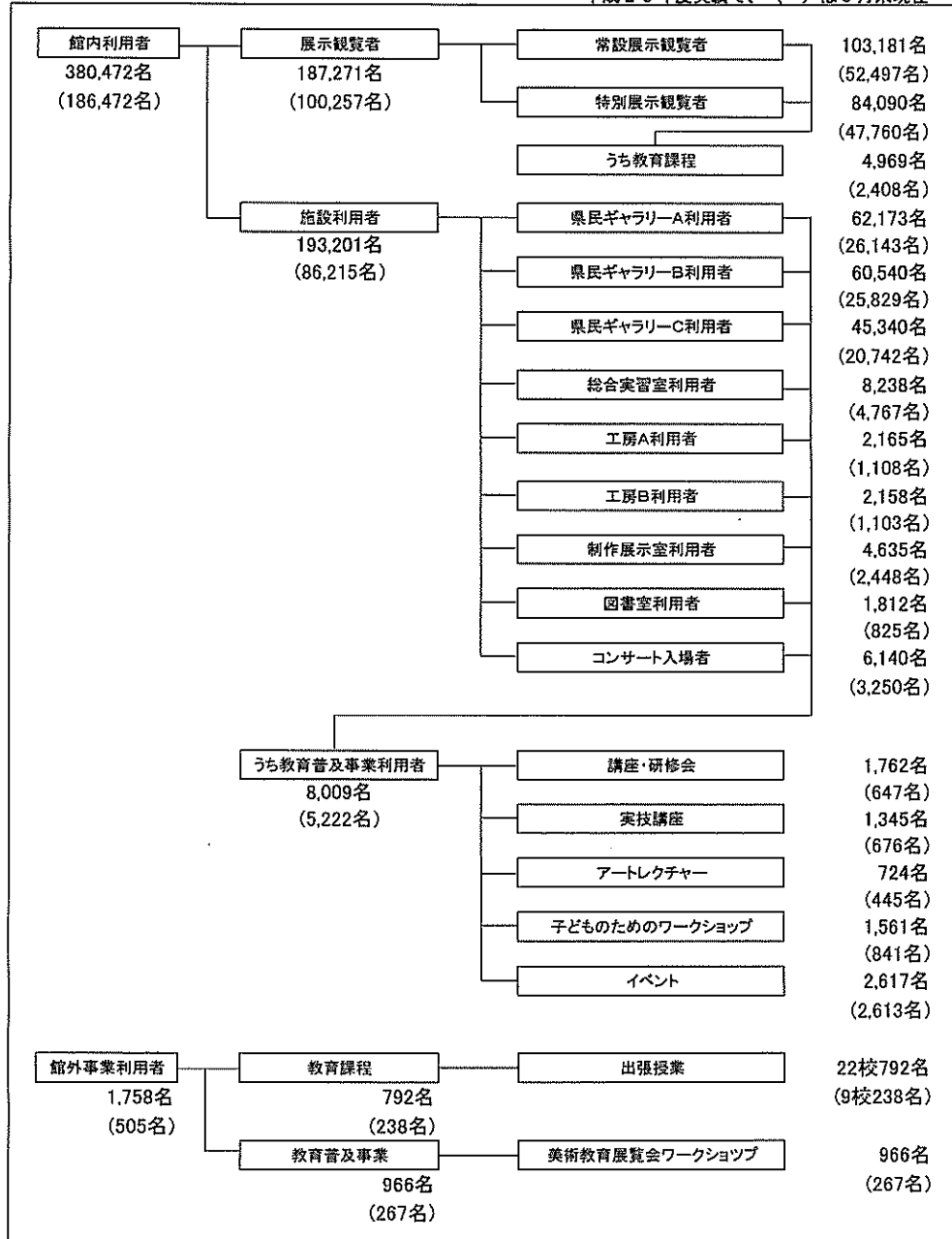
展覧会名	開催日数	観覧者数
新収蔵品展	13	3,051
ローランサン	52	15,244
増田誠	63	15,770
大倉集古		
十一屋		
新収蔵品展		
9月まで	128	34,065

9月末日まで

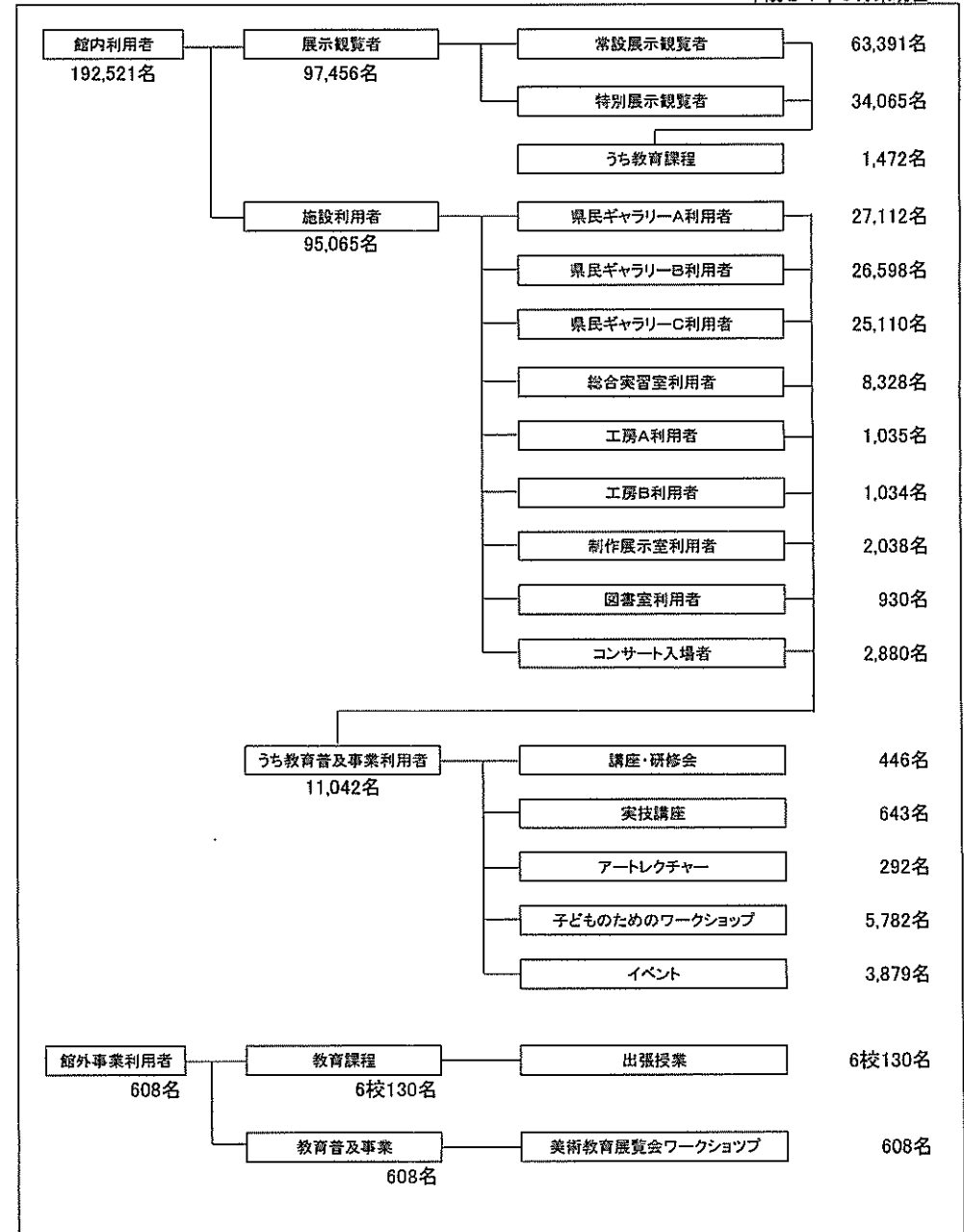
美術館「利用者」の状況

○美術館の利用者とは、美術館の施設、提供するサービスを利用した者および美術館の事業・活動に参加したすべての対象者をいいます。

平成23年度実績で、( )は9月末現在



平成24年9月末現在





平成24年度 特別展一覧

特別展名	期 間	概 要	観覧者数
山梨県立美術館新収蔵品展	3月10日(月) ～ 4月8日(日)	平成23年度に新たに収蔵した資料を中心に公開しました。	4,619人
マリー・ローランサンと東郷青児展	4月28日(土) ～ 6月24日(日)	繊細で華やかな少女を描いたマリー・ローランサンと誰でも親しめる洗練された女性像で人気を博した東郷青児。本展では、二人が影響を受けた同時代の画家たちーピカソ、モディリアニ、ユトリロ、ココ・シャネル、竹久夢二ーの作品とともに、20世紀を駆け抜けた二人の作品を様々な視点から展覧し、彼らの信じた「美」の本質を問いかけてきました。	15,244人
増田誠 ― パリ人生の哀歓	7月14日(土) ～ 9月23日(日)	1920年に山梨県南都留郡谷村町(現、都留市)に生まれた増田誠は、1957年に単身フランスのパリに渡り、30年以上同地で活躍しました。1989年に没した後、1991年には故郷の都留市に増田誠美術館が開館し、多くの県民に親しまれています。本展では増田誠美術館所蔵の作品のほか、遺族や、増田をパリへ送り出した北海道の所蔵家のもとに残る作品も展示し、増田誠の画業を広く紹介しました。	15,770人
大倉集古館名品展 豪快なる大倉財閥の美術コレクション	10月13日(土) ～ 11月25日(日)	近代日本の産業発展に多大な功績を残した大倉喜八郎。大倉集古館は、喜八郎が設立した日本で最初の私立美術館です。日本と東洋の古美術と、長子喜七郎が収集した近代日本画など、国宝3点、重要文化財13点を含む2500余点を所蔵しています。その中から、鎌倉・室町時代の仏教絵画、江戸時代の屏風や工芸品、横山大観の代表作《夜桜》をはじめとする近代日本画、さらには中国・朝鮮美術など、国宝・重要文化財を含む90点により、日本と東洋の精華を紹介します。	—
十一屋コレクションの名品 野口柿郎(しそん)をめぐる文人たち	12月15日(土) ～ 2月11日(日)	滋賀県に本家を置き酒造業を営んでいた「十一屋」は、江戸時代には甲府市柳町へ店を設け、醤油醸造を兼営し、御蔵宿札差まで勤めた豪商です。本展では、野口小蘋や富岡鉄斎など、十一屋と深い繋がりがあった画家をはじめ、江戸時代の書画や中国絵画など、初公開を含めた名品を紹介します。	—
【常設展示室】 美術館に行こう！ ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方	6月12日(火) ～ 9月17日(日)	世界中で愛されている絵本の主人公「ミッフィー」(うさこちゃん)。そのミッフィーを生んだのがディック・ブルーナです。本展は、1997年に出版された彼の絵本『うさこちゃんびじゅつかんへいく』にもとづき主人公うさこちゃんが初めて美術館へ行き、さまざまなモダン・アート作品を見て、驚いたり、不思議に思ったり、感動したり。そんなうさこちゃんといっしょに展覧会を楽しみました。	29,564人
【常設展示室】 富士の国やまなし国文祭記念事業 山梨県立美術館 ミレーコレクションのすべて	1月2日(水) ～ 3月3日(日)	34年前に開館して以来「ミレーの美術館」として親しまれている山梨県立美術館。2点の油彩画から出発したミレーの収蔵作品は、長年の収集活動の結実として、油彩画11点を含む約70点のコレクションに成長いたしました。国民文化祭関連事業である本展覧会は、保存の観点から実現が難しい全作品公開をする貴重な機会になります。また、多くの関連資料を併せて展示することで、普段お見せすることのできない作品の諸相を照らし出します。	—
山梨県立美術館新収蔵品展	3月30日(土) ～ 4月14日(日)	平成24年度に新たに収蔵した資料を中心に公開します。	—

教育課程における入館者数

平成23年度

(1) 小学校

地区	回数校数	人数
甲府	35	1,454
中巨	1	93
東山	1	15
笛吹	0	0
南巨	0	0
西八	1	4
北巨	3	45
南都	0	0
北都	1	20
法人	0	0
私立	3	146
県外	0	0
計	45	1,777

引率者	151
-----	-----

(2) 中学校

地区	回数校数	人数
甲府	30	308
中巨	20	284
東山	1	15
笛吹	3	73
南巨	8	115
西八	0	0
北巨	4	41
南都	5	70
北都	5	108
法人	6	30
私立	4	113
県外	0	0
計	86	1,157

引率者	169
-----	-----

(3) 高等学校

種別	回数校数	人数
県立	13	157
市立	1	280
私立	3	163
その他	4	462
県外	0	0
計	21	1,062

引率者	0
-----	---

職場体験	回数	参加人数
	46	112

(4) 特別支援教育

種別	回数校数	人数
県立	5	49
法人	0	0
県外	0	0
計	5	49

引率者	0
-----	---

(5) その他

	団体数	人数
計	9	924

引率者	38
-----	----

月別入館者数

月	回数	人数
4	8	130
5	31	890
6	9	202
7	27	697
8	36	285
9	3	198
10	15	492
11	13	839
12	8	260
1	3	723
2	8	447
3	6	164
計	167	5,327

引率者計	358
------	-----

教育課程における入館者数

平成24年度

(1) 小学校

地区	回数校数	人数
甲府	13	475
中巨	1	15
東山	0	0
笛吹	0	0
南巨	0	0
西八	0	0
北巨	1	57
南都	0	0
北都	0	0
法人	0	0
私立	1	16
県外	0	0
計	16	563

H23.9月 18 880

引率者	70
-----	----

(2) 中学校

地区	回数校数	人数
甲府	14	208
中巨	20	364
東山	0	0
笛吹	4	55
南巨	7	86
西八	1	33
北巨	8	251
南都	4	46
北都	2	13
法人	4	9
私立	1	11
県外	0	0
計	65	1,076

H23.9月 74 924

引率者	72
-----	----

(3) 高等学校

種別	回数校数	人数
県立	15	148
市立	0	0
私立	4	414
その他	0	0
県外	0	0
計	19	562

H23.9月 15 496

引率者	93
-----	----

(4) 特別支援教育

種別	回数校数	人数
県立	5	30
法人	0	0
県外	0	0
計	5	30

H23.9月 2 46

引率者	0
-----	---

(5) その他

	団体数	人数
計	6	166

H23.9月 3 43

引率者	0
-----	---

月別入館者数

月	回数	人数
4	9	210
5	32	1,003
6	13	368
7	32	375
8	17	126
9	8	476
10	0	0
11	0	0
12	0	0
1	0	0
2	0	0
3	0	0
計	111	2,558

H23.9月 114 2,408

引率者計	235
------	-----

職場体験	職業体験			
	中学校	高等学校	支援学校	合計
回数	23	13	0	36
参加人数	122	42	0	164

実技体験	実技体験					
	小学校	中学校	高等学校	支援学校	その他	合計
回数	7	5	0	2	0	14
参加人数	345	161	0	6	0	512

# キッズ・プログラム

特別展を中心とした子ども向けのイベントです。(参加無料)

プログラム名	開催日時	内 容	対 象	申し込み期間
ぶらっとアート1	5月12日(土) 午前10:00~11:30 午後2:00~3:30	マリー・ローランサンと 東郷青児展 繊細で華やかな少女を描いたマリー・ローランサンと誰でも親しめる洗練された女性像で人気を博した東郷青児。あたりの作品を中心に同世代の画家、モディリアーニ、ユトリロ、ココ・シャネル、竹久夢二らの作品を楽しみます。	小学生とその家族	4月12日 ~5月11日 午後5時まで
ぶらっとアート2	5月26日(土) 午前10:00~11:30 午後2:00~3:30	増田誠展(仮称) 増田誠(現都留市出身)は、単身フランスのパリにわたり、同地で30年以上活躍した画家です。増田誠美術館所蔵作品のほか、遺族や増田誠をパリへ送り出した所蔵家のもとに残る作品も展示します。親子で増田誠の作品を楽しみます。	小学生とその家族	4月26日 ~5月25日 午後5時まで
ぶらっとアート3	7月21日(土) 午前10:00~11:30 午後2:00~3:30	増田誠展(仮称) 増田誠(現都留市出身)は、単身フランスのパリにわたり、同地で30年以上活躍した画家です。増田誠美術館所蔵作品のほか、遺族や増田誠をパリへ送り出した所蔵家のもとに残る作品も展示します。親子で増田誠の作品を楽しみます。	小学生とその家族	6月21日 ~7月20日 午後5時まで

**とびだせ美術館! アートの種まきワークショップ** 申込み不要  
 「とびだせ美術館!」はアートの種をもってみんなのまちにでかけます。新しく出あった仲間と、いろいろ描いたり、つくったり、アートを楽しみましょう。できた作品は夏に美術館で展示します。  
**「ワークショップ」** 6/2~8/11の間(午後1:30~3:30)  
**県内各地**  
**「みなび作品展」** 7/29~8/11(県民ギャラリーC室)  
 ワークショップは子どもから大人まで誰でも参加できます。  
 ○ 6月 2日(土) 山梨県立風土記の丘研修センター ○ 6月16日(土) 山梨県立美術館  
 ○ 6月 21日(木) 山梨県立美術館 ○ 6月30日(土) 笛吹市立富士見小学校  
 ○ 7月 7日(土) 帝京学園短期大学 ○ 7月15日(日) 都留文科大学  
 ○ 7月25日(水) 身延町なかとみ和紙の里 ○ 7月27日(金) 甲府市立城南中学校  
 ○ 8月 5日(日) 山梨県立美術館 ○ 8月10日(金) 山梨県立美術館  
 \*場所は開催予定です。場所の変更もあります。合わせてボランティアスタッフも随時募集しております。  
 \*参加者多数の場合、安全上参加を制限する場合があります。(定員100名程度)

6月12日(火)~9月17日(月・祝)  
**美術館に行こう!** 「美術館に行こう! ティック・ブルーナーに学ぶモダン・アートの楽しみ方」展を開催します。本展覧会は絵本『うさこちゃん びじゅつかんへいく』(福音館書店刊)をガイドに、楽しみながらアートに親しめる展覧会。さあ、みんなで山梨県立美術館に行こう!

<b>夏休み ワークショップ 半日コース</b>	7月30日(月) 〔美術館の休館日〕 午前10:30~12:00	お休みの日の美術館。いつもと違うところを探検! ちょっとびっくり子どもだけのワークショップ。	小学4年生 ~6年生 (20名程度)	6月30日 ~7月22日
----------------------------------	--	--	--------------------------	-----------------

<b>夏休み ワークショップ</b>	7月30日(月) 〔美術館の休館日〕 午前10:30~ 午後3:30	ふだんは入れない収蔵庫や機械室など美術館の裏側を探検します。午前中は半日コースと一緒に、午後から学芸員の仕事を体験もします!	中学生 (20名程度)	6月30日 ~7月22日
<b>あつまれ! びじゅつ探検隊1</b>	10月27日(土) 午前10:00~11:30	大倉集古館名品展(仮称) 日本最初の私立美術館として設立された大倉集古館の所蔵作品の展覧会です。平安、鎌倉から江戸にわたる絵画、工芸、書蹟等名品と横山大観の代表作<夜桜>をはじめとする近代日本画の傑品を楽しみます。	小学4~6年生 *保護者参加可	9月24日 ~10月24日
<b>親子の アートレクチャー1</b>	10月27日(土) 午後2:00~3:30		小学1~3年生とその保護者	9月24日 ~10月24日
<b>親子で美術館を 楽しむ会</b>	11月3日(土・祝) 午前10:00~11:30 午後2:00~3:30	11月3日は県立美術館のたんじょう日! 親子いっしょに見学と体験で楽しく作品について学びます。	小学生とその保護者 (各回30名程度)	10月 3日 ~31日
<b>親子の アートレクチャー2</b>	1月12日(土) 午前10:00~11:30	十一屋コレクションの名品展(仮称) ~野口祐都をめぐる文人たち~ 江戸時代の豪商「十一屋」と深い繋がりがあった画家・野口小蘆や富岡鉄斎などをはじめとする、江戸時代の書画や中国絵画など、初公開を含めた名品を見て、聞いて、感じて楽しみます。	小学1~3年生とその保護者	12月12日 ~1月9日
<b>あつまれ! びじゅつ探検隊2</b>	1月26日(土) 午前10:00~11:30		小学4~6年生 *保護者参加可	12月26日 ~1月23日
<b>ぶらっとアート4</b>	2月16日(土) 午前10:00~11:30 午後2:00~3:30	富士の国やまなし国文祭記念事業 山梨県立美術館ミレー・コレクションのすべて (仮称) 山梨県立美術館が所蔵するミレー作品のすべてを展示します。見方を変えると作品も変わって見えるのが不思議!	小学生とその家族	1月18日 ~2月15日 午後5時まで

特別展を中心とした子ども向けのイベントです。

(参加無料) (「親子で美術館を楽しむ会」は参加費500円程度・常設展が無料で観覧できます。)

\* 「ぶらっとアート」は小学1~6年生と家族で楽しむプログラムです。幅の広い年齢の子どもたちが参加します。

\* 子どもクラブなどの団体で申し込む場合には、別の日程で実施することもありますので、事前にお問い合わせください。日時・内容については変更する場合があります。

申し込み方法: 電話またはFAXで、プログラム名・氏名(ふりがな)・学校名・学年・〒住所・

電話番号(FAXがある方はFAX番号)・参加する保護者名をお知らせください。

参加者多数の場合時間が前後します。

(申し込まれた方の個人情報、本事業のみを利用目的とし、当館で適切に管理します。)

問い合わせ先 〒400-0065 甲府市貫川1-4-27  
山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係 Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

平成24年度  
山梨県立美術館

# 美術体験・実技講座

様々な美術表現を体験しながら、美術作品の鑑賞の糸口を見つけてみませんか。初めて挑戦される方のための初心者コース、障がい者のための講座、技術を深めてみたい方には実技講座を開設します。

No.	講座名/講師	内容・期間(日時)	申込期間
1	現代美術 「う・つ・す」 一写るものは様々。 光や色や形や— 作家:茂井健司	木を自由に組み合わせて作った立体に鏡を貼り合わせて“鏡のオブジェ”を作ります。鏡のカットにもチャレンジ! 期間:4月8日(日)~15日(日) 材料費2,000円 作家指導日:4月8日(日)・15日(日) 午前10:00~午後4:00 講座後25日までワークショップ室に作品を展示します。	3月18日~4月3日
2	版画 【木版画】 初心者コース	木版画に触れる初心者のための講座です。単色木版画を制作します。この初心者コース受講者でNo.3の【木版画】講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日:4月29日(日・祝) 午前10:00~午後3:30 *美術館職員が指導に当たります。	4月8日~14日
3	版画 【木版画】 作家:河内成幸	本格的な多色木版画に挑戦します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間:5月13日(日)~27日(日) 作家指導日:5月13日(日)・19日(土)・20日(日)・27日(日) 午前10:00~午後4:00 *材料購入希望者は4月29日(日・祝)午後3:30~工房にて注文を受け付けます	4月15日~21日
4	版画 オープン・アトリエ①	木版画を引き続き深めたい方、版画を専門的に制作している方々へ、制作の場を提供します。 期間:5月29日(火)~6月15日(金) 午前9:00~午後4:30 *作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談にのります。	5月20日~27日
5	障がい者のための講座 色で遊ぼう!	【アート種まきワークショップ】の1つです。テーマは【空】。そら色ってどんな色かな? 講座日:6月21日(木)①午前10:00~11:30 ②午後1:30~3:00 *美術館職員が指導に当たります。 (障がい者が対象ですが、ご希望があれば保育園、幼稚園の園児も参加できます。)	施設・園などで参加される場合のみ事前にご連絡ください。
6	版画 【スクリーン・プリント】 初心者コース	乳版(スクリーン・プリント/シルクスクリン)を理解する初心者のための講座です。この初心者コース受講者でNo.7の【スクリーン・プリント】講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日:9月2日(日) 午前10:00~午後3:30 *美術館職員が指導に当たります。	8月12日~18日
7	版画 【スクリーン・プリント】 作家:山口純寛	スクリーン・プリント(シルクスクリン)で自分なりの作品を創ってみませんか。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間:9月15日(土)~9月23日(日) 作家指導日:9月15日(土)・16日(日)・22日(土)・23日(日) 午前10:00~午後4:00 *材料購入希望者は9月2日(日)午後3:30~工房にて注文を受け付けます。	8月12日~18日
8	版画 オープン・アトリエ②	スクリーン・プリントを引き続き深めたい方、版画を専門的に制作している方々へ、制作の場を提供します。 期間:9月25日(火)~10月16日(火) 午前9:00~午後4:30 *作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談にのります。	9月16日~23日
9	絵画 【デッサン】A 初心者コース	物の形・見方などを静物デッサンを通して学ぶ初心者のための講座です。 講座日:10月25日(木)①午前9:30~12:30 ②午後1:30~4:30 *美術館職員が指導に当たります。上記の①②希望の時間を選んでください。	10月5日~10月11日
10	絵画 【デッサン】B 作家:小川リエ	人物【顔】。自画像を描くコツを学びます。 作家指導日:10月28日(日) 午前10:00~午後4:00	10月5日~10月11日

11	絵画 【日本画】初心者コース 作家:目黒祥元	日本画はどのような材料を使って描くのでしょうか。日本画の初歩を学びます。No.12の【日本画講座】も受講する方は、同一はがきで一緒にお申込みください。 作家指導日:11月4日(日)・11日(日) 午前10:00~午後4:00	10月10日~20日
12	絵画 【日本画】 作家:目黒祥元	時間をかけ制作し作品を完成させます。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間:11月4日(日)~25日(日) 作家指導日:11月4日(日)・11日(日)・17日(土)・18日(日)・25日(日) 午前10:00~午後4:00 *初心者コースと同日にはじめます。	10月10日~20日
13	障がい者のための講座 色と形を楽しもう!	いろんな色で描いたり、形をうつしたりします。 講座日:11月29日(木)①午前10:00~11:30 ②午後1:30~3:00 *美術館職員が指導に当たります。 (障がい者が対象ですが、ご希望があれば保育園、幼稚園の園児も参加できます。)	施設・園などで参加される場合のみ事前にご連絡ください。
14	絵画 【油彩画】 初心者コース	油絵を初めて体験する方のための講座です。この初心者コース受講者でNo.15の【油彩画】講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日:1月14日(月・祝) 午前10:00~午後3:30 *美術館職員が指導に当たります。	12月18日~24日
15	絵画 【油彩画】 作家:西沢武徳	作家の制作に対する考えをうかがいながら、技法の指導を受け制作します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間:1月27日(日)~2月17日(日) 作家指導日:1月27日(日)・2月3日(日)・10日(日)・17日(日) 午前10:00~午後4:00	1月8日~14日
16	オープン・アトリエ (版画以外)	油彩、水彩、日本画、デッサン、彫刻など、自由に制作できる場所を提供します。 期間:2月19日(火)~3月24日(日) 午前9:00~午後4:30 3月4日(月)~12日(火)は使用不可(メンテナンスのため休館) *作家による指導はありません	2月10日~17日

## 注意事項

- ★中学生以上対象。定員は約20名。初めて講座を受けられる方が優先です。
- 初めての方が、多数の場合は、申込期間内に受け付けた方から抽選させていただきます。
- ★障がい者のための講座受講希望者は申込みの必要はありません。特別に配慮の必要な障がいの方や、施設・園など団体で参加される場合のみ事前にご連絡ください。
- ★全くの初心者、ちょっと経験してみたいという方は、初心者コースをご利用ください。
- ★作家指導日に欠席がわかっている方は申込みをご遠慮ください。また、遅刻早退無しが前提です。
- ★基本的に講座期間中は休館日を除いて、毎日午前9:30から午後4:30まで自主制作することが出来ます。
- ★受講料は無料です。ただし、必要な用具・材料は通知(返信はがき)をご覧になり、各自用意ください。
- ★版画オープンアトリエをご利用の方は、インク、薬品等の共用品代が必要になります。
- ★講座終了日には大掃除がありますのでご協力ください。

## 申し込み方法

往復はがきでお申込みください。  
往信面に ①講座名 ②〒・住所 ③氏名・年齢(学生の場合は学校名・学年)  
④電話番号(FAX番号も) ⑤経験の有無を記入してください。  
返信面には申込者の〒・住所・氏名を必ず記入してください。

※申込まれた方の個人情報は、本事業のみを目的とし、当館で適切に管理します。

## 申し込み先

山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係  
〒400-0065 甲府市真川1-4-27  
TEL 055-228-3322(代表) Fax 055-228-3418(学芸課直通)

# 教師のための鑑賞研究会

(予定)

	展覧会名 (会期)	鑑賞研究会開催日時
1	<p><b>マリー・ローランサンと東郷青児展</b></p> <p>20世紀を代表する女性讃歌の画家といえるふたり。彼らが影響を受けたモディリアーニ、ユトリロ、ココ・シャネル、竹久夢二ら同時代の画家たちの作品とともに、ふたりの作品を様々な視点から展覧し、自ら信じた「美」の本質を問ひかけます。</p> <p>(4月28日～6月24日)</p>	<p>5月10日(木)</p> <p>午後4時～</p>
2	<p><b>増田誠展 (仮称)</b></p> <p>増田誠(現都留市出身)は、単身フランスのパリにわたり、同地で30年以上活躍した画家です。増田誠美術館所蔵作品のほか、遺族や増田誠をパリへ送り出した所蔵家のもとに残る作品も展示し、増田誠の画業を広く紹介します。</p> <p>(7月14日～9月23日)</p>	<p>8月2日(木)</p> <p>午前10時～</p>
3	<p><b>大倉集古館名品展 (仮称)</b></p> <p>大倉集古館は、日本最初の私立美術館として設立されました。大倉集古館所蔵作品の中から、平安、鎌倉から江戸時代にわたる絵画、工芸、書蹟等名品に加え、横山大観の代表作《夜桜》をはじめとする近代日本画の優品を紹介します。</p> <p>(10月13日～11月25日)</p>	<p>10月23日(火)</p> <p>午後4時～</p>
4	<p><b>十一屋コレクションの名品展 (仮称)</b></p> <p>～野口柿郎をめぐる文人たち～</p> <p>江戸時代の豪商「十一屋」と深い繋がりがあった画家、野口小嶺や富岡鉄斎などをはじめとする、江戸時代の書画や中国絵画など、初公開を含めた名品を紹介します。</p> <p>(12月15日～2月11日)</p>	<p>1月24日(火)</p> <p>午後4時～</p>

\*美術の先生方以外も大歓迎です。

# アートレクチャー及び鑑賞研究会の開催

平成24年度

山梨県立美術館

		鑑賞研究会開催日時
1	<p>中学生(高校生)のためのアートレクチャー</p> <p>学校の美術部等のために、随時特別展のアートレクチャーをします。ご希望がありましたら、ご相談下さい。</p>	<p>土曜日及び学校の長期休業中</p>
2	<p><b>校内研究としての鑑賞研究会</b></p> <p>学校の研修にあわせ、鑑賞研究会を開きませんか。ご希望がありましたら、ご相談下さい。</p>	<p>学校の長期休業中</p>
3	<p><b>教育協議会等の研修</b></p> <p>図工や美術の実技指導研修や鑑賞指導研修に美術館を使いませんか。</p>	<p>随時受け付け</p>
4	<p><b>総合的な学習の時間・校外学習・職場体験</b></p> <p>選択の授業でも利用できます。</p> <p>アートボックスをもって出前授業にいきます。</p> <p>修学旅行の事前学習や版画の導入にいかがですか。</p>	<p>随時受け付け</p>
5	<p><b>アートボックスの貸出し</b></p> <p>日本画・版画・テンペラ・フレスコ・パステル 油絵等本物の作家作品が入っています。</p> <p>小学生用もあります。</p> <p>(アクリル板での色の混色あそび・ 衣装を着てなりきり《種をまく人》)</p>	<p>随時受け付け</p> <p>(出前授業も行っております)</p>

- \* 上記の他、ご希望により長期休業中に研究会を計画することも可能です。
- \* 美術科だけでなく、広く多くの先生方に活用していただきたいと願っています。
- \* 気軽にご相談下さい。

山梨県立美術館 教育普及担当 市川 井上  
Tel 055-288-3258 Fax 055-228-3418

平成24年度

# 大人のための美術講座

山梨県立美術館

当館では特別展でのギャラリー・トークを実施しています。その前に、ちょっとお得な大人向けの美術講座を用意しました。講座の後、ギャラリー・トークに参加すると特別展が一層わかりやすくなります。  
(本講座は無料ですが、ギャラリー・トークには特別展チケットが必要です。ただし、県内在住の65歳以上の方は無料です。)

場所：総合実習室 時間：午後1:00～1:30 申し込み不要・聴講無料

講座名	開催日時	内容
マリーローランサンと 東郷青児展	5月19日(土)	繊細で華やかな少女を描いたマリーローランサンと誰でも親しめる洗練された女性像で人気を博した東郷青児。ふたりの作品を中心に同世代の画家、モディリアーニ、ユトリロ、ココ・シャネル、竹久夢二らの作品を楽しみます。
増田誠展 パリー人生の哀歌	8月11日(土)	増田誠(現都留市出身)は、単身フランスのパリにわたり、同地で30年以上活躍した画家です。増田誠美術館所蔵作品のほか、遺族や増田誠をパリへ送り出した所蔵家のもとに残る作品も展示し、増田誠の画業を広く紹介します。
大倉集古館名品展 豪快なる大倉財閥の美術コレクション	11月17日(土)	大倉集古館は、日本最初の私立美術館として設立されました。大倉集古館所蔵作品の中から、平安、鎌倉から江戸にわたる絵画、工芸、書蹟等名品に加え、横山大観の代表作「夜桜」をはじめとする近代日本画の優品を紹介します。
十一屋コレクションの名品展 ～野口柿太郎をめぐる文人たち～	1月19日(土)	江戸時代の豪商「十一屋」と深い繋がりがあった画家、野口小嶺や富岡鉄斎などをはじめとする、江戸時代の書画や中国絵画など、初公開を含めた名品を紹介します。

\* 日時・内容については変更する場合があります。

お問い合わせ

〒400-0065 甲府市賈川1-4-27  
山梨県立美術館「大人のための美術講座」係  
Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

平成24年度

# 造形広場

時間 午後1:30～3:30  
場所 ワークショップ室  
対象 幼児・小学生  
定員 先着100名程度  
(時間までに来てください)  
参加無料・申込不要

4月7日(土)・5月5日(土)

6月9日(土)・7月14日(土)

8月4日(土)・9月8日(土)

10月13日(土)・11月10日(土)・12月8日(土)

1月12日(土)・2月9日(土)・3月2日(土)

リサイクル品を中心に物の仕組みについて学びながら作品をつくります。  
(前月にテーマが決まります。)

時間 午後1:30～4:00  
(午前の部がある時もあります)  
場所 ワークショップ室  
対象 小学生～大人まで  
(低学年は、保護者同伴)  
定員 安全面を考え、内容によって変わります。時間までに  
来てください  
材料費(100円～500円)  
申込不要

# 創作教室

4月28日(土)

「アートボックスをつくろう。」

展示室の作品を半立体絵画にしよう。

時間 10:00～4:00 (参加費 500円程度)

先着 20名程度

12月22日(土) 「つくってあったかクリスマス！」

3月23日(土) 「さわって、なでて、

気持ちのいい石のかたちをつくろう」

お問い合わせ

\* 詳細は各創作教室の事前のチラシをご覧ください。

〒400-0065 山梨県甲府市賈川1-4-27  
山梨県立美術館 造形広場・創作教室係  
TEL 055-228-3322

## 指定管理者上半期活動トピックス 【1】来館者獲得に向けて

### 全員広報

#### ①「face to face」活動



県内美術館関係者全員で  
ポスター掲示依頼

50箇所を超える  
設置協力を獲得

#### ②地元企業との連携



JR東日本との連携強化

サントリー登美の丘ワイナリーとの連携



⇒美術館経由の直行バスの運行

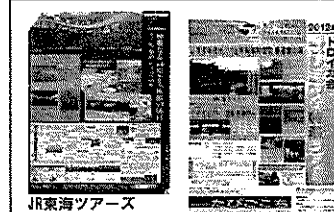
#### ③4館合同広報（美術館・文学館・博物館・考古博物館） イオンモールでのチラシ配り など



●美術館の関係者が一体となり広報活動を推進

## 指定管理者上半期活動トピックス 【1】来館者獲得に向けて

### 広報活動の広がり

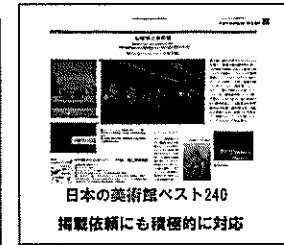


JR東海ツアーズ

旅行会社等のパンフレットで紹介



いわきタクシーG



日本の美術館ベスト240  
掲載依頼にも積極的に対応



NHKミュージアムシアター

特別展毎に内容を紹介

観光高博会参加（9/14）

県観光推進課と連携し、  
観光高博会に参加  
旅行関係会社29社が参加



社内向け広報誌や会員向け案内で紹介  
スバル自動車カートピア



山交百貨店

●美術館の情報を積極的に外部に配信することで、独自広報を獲得

## 指定管理者上半期活動トピックス 【1】来館者獲得に向けて

### 「ミレーの美術館」を全国にPR

県外向けの媒体を積極的に活用



サライ

あるぶFREE



山梨大人旅

夏びあ

### 各展覧会毎にターゲットを絞ったPR

県内向けの媒体を中心に広報



FM富士への出演

NHK情報番組（9/12）



毎日新聞

山日新聞

●蓄積したリサーチ情報をもとに、効果的な広報活動を展開

## 平成24年度 山梨県立美術館 活動方針

### 賑わいの創出

- ・山梨県の中での美術館の存在価値の確立  
観光施設としての美術館（ミレー・景観等）  
地元根付いた美術館  
次世代育成美術館
- ・露出度UP・・・足で稼ぐ・顔の見える広報活動

### サービス向上

- ・スタッフ育成  
キーワード「対話」「人に寄り添う」
- ・SPSだからこそその美術館サービス確立

### 基盤整備

- ・適正・適性組織の確立
- ・効率運営・・・月イチ「カイゼン」
- ・光熱費コントロール・・・電気料UPに伴う計画的な活動



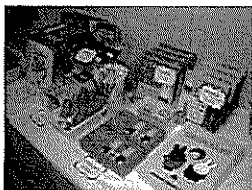
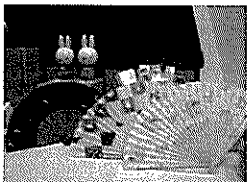
## 指定管理者上半期活動トピックス 【2】賑わいの創出

### ●「美術館に行こう」特設ショップ

実施期間 7/14(土)～8/26(日)  
実施時間 9:00～17:00



期間中2,691名が商品を購入



- 指定管理者としてはじめて特設ショップの運営を実施
- 特設ショップを広報することで展覧会自体にも波及効果

## 指定管理者上半期活動トピックス 【2】賑わいの創出

### ●特別展記念コンサートの開催

#### 「マリー・ローランサンと東郷青児展」開催記念コンサート(4/29)

マリー・ローランサンと同時期を生きた20世紀初頭の作曲家フランス6人組の「ダリウス・ミヨー」や、ローランサンがバレエ衣装や舞台装置を担当した「フランス・ブーランク」の楽曲を中心に演奏。



#### 「増田誠展」開催記念コンサート(8/12)

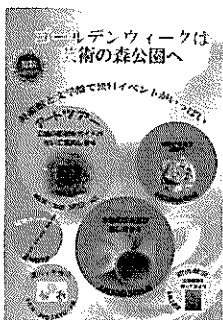
増田誠美術館での演奏経験もあり、増田誠婦人とも親交が深いシャンソンボーカリストの「小倉浩二」氏を招き、展覧会の雰囲気合った楽曲を演奏



- 展覧会の開催を盛り上げ特別展の観覧を促進

## 指定管理者上半期活動トピックス 【2】賑わいの創出

GWイベント(4/29～5/6)



GW期間中885名の参加者

アートツアー(4/29～6/26)



22日間47回で  
263名の参加者

母の日イベント(5/14)



母の日にカーネーションをお1人様1輪、美術館・文学館合せて先着100名にプレゼント(美術館80名、文学館20名)

七夕ワークショップ(6/9～7/7)  
「願いのささ舟を天の川に浮かべよう」



美術館472名・文学館104名、計576名の参加  
7月24日に甲斐市の山縣神社に短冊を奉納

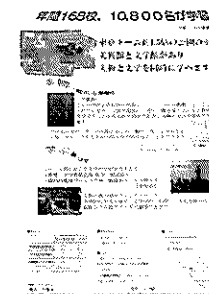
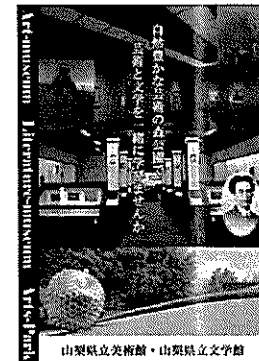
- 来館を促すきっかけ作り+記事化によるPR

↑  
ニュースリリース配信とイベント前の個別連絡を強化

## 指定管理者上半期活動トピックス 【1】来館者獲得に向けて

### 次世代育成への取り組み

- 博学連携を目指し、次世代育成の場としての美術館・文学館・芸術の森公園という恵まれた環境を最大限にPR
- 両館の教育普及担当者とも連携した活動を展開



誘致チラシを作成し  
県内外の学校団体約3,300カ所へ送付

## 指定管理者上半期活動トピックス 【5】下半期の活動予定

### ●無料シャトルバスの運行

山梨交通・JR東日本の協力を得て、

10月・11月の日曜日、11月3日・11月20日に運行



### ●国民文化祭

美術館「ミレー全展示」、文学館「至宝展」を合同で大々的にPR

### ●特別展記念コンサートの継続

大倉集古館名品展（11/3）、十一屋コレクション（1/12）

### ●リサーチ調査の実施（案）

団体客や旅行会社の動向把握 ⇒ 団体誘致に向けての情報収集

### ●監視スタッフの呼称決定

監視スタッフの心得・役割等を整備 ⇒ 呼称の決定へ

## 指定管理者上半期活動トピックス 【4】施設の維持管理

### ①光熱費コントロール

#### ●節電への取り組み

- ・美術館南館展示室空調間欠運転開始  
※サントリー美術館の節電取組みを参考に
- ・事務室の空調管理の徹底
- ・蛍光灯の間引き
- ・池の水入れ中止

#### ●電力会社の見直し検討

- ・東京電力からの料金単価の値上げ申請を受け、特定規模電気事業者への転換を検討  
⇒5社に依頼（4社からは見積もり拒否、1社の返答待ち）

### ②館内整備（月イチ改善活動から）

- ・美術館荷解き室の整理整頓
- ・美術館事務室の整理整頓 など

## 指定管理者上半期活動トピックス 【3】ホスピタリティデザイン

声なき「お客様の声」を収集し、自発的な改善へ

・何気ないお客様の会話にも耳を傾けることで、潜在するニーズ・要望を把握

・「お客様の声」収集BOXを設置

・届いた声はスタッフ間で共有し改善へ結びつける

例) 

美術館	4月12日	常設展IIで、お客様が「うるさい」と嘆いた。バックヤードへ続く扉の開閉の音が気になったようです。
-----	-------	--

⇒バックヤードへ続く扉の開閉時には音が出ないように全員で注意

●顕在ニーズ・潜在ニーズの両方に対して対応

## 指定管理者上半期活動トピックス 【3】ホスピタリティデザイン

「監視のフロ集団になる」⇒ ひとりひとりがフロになるだけでなく  
チームワークをもってフロ集団になる  
「対話力」「寄り添い力」をコンセプトに、研修を計画

4/23 ワールドカフェ 「印象に残ったサービスは？」

避難訓練（自ら考動できるスタッフに）

7/9 文学館書庫見学

お客様対応ロールプレイング

10月 半期振り返り

12月 国民文化祭に向けての勉強会

3月 年度振り返り

予定



●「サービス向上」⇒「ホスピタリティデザイン」へ

県立美術館、文学館及び芸術の森公園に係る指定管理者制度について

○ 指定管理概要

対象施設：美術館、文学館及び芸術の森公園

対象業務：管理部門のみ（学芸部門は直営）

- 受付（発券、観覧料、監視など）
- 広報
- 施設維持管理 など

指定管理者名称：甲府市貢川一丁目4番27号

SPS・桔梗屋グループ

代表団体 甲府市貢川一丁目4番27号

株式会社SPSやまなし

代表取締役 眞鍋 清嗣

構成員 笛吹市一宮町坪井1928

株式会社桔梗屋

代表取締役 中丸 輝江

契約期間：平成21年4月1日～平成26年3月31日 5年間

委託料限度額：1,952,875千円

○ 指定管理者制度導入効果

◇ 民間の専門的な情報や技術を活用した幅広い広報活動

- ホームページの充実
- 広報パンフレット設置場所の新規開拓（県内観光施設 など）
- 地元企業と連携した広報活動の展開（NHK甲府放送局、山梨日日新聞社、テレビ山梨、山梨交通、JR東日本、NEXCO など）
- テレビ番組放映招致（BS日テレ「ぶらぶら美術・博物館」、BS朝日「世界の名画」、テレビ東京「美の巨人」 など）
- 展覧会情報などを雑誌掲載（読売新聞東京版、旅サライ、夏びあ など）
- 団体誘致活動（観光商談会参加、学校向け誘致チラシの送付 など）

◇ 職員に対する研修の充実による利用者サービス向上

- 展示作品勉強会の実施
- サービス研修会の実施

◇ 自主事業の充実による利用者サービス向上

- 無料シャトルバスの運行
- 季節イベントの実施（GW、七夕、クリスマス など）
- アートツアーの実施
- 「落語ぶんがく亭」の実施

◇ アンケート結果による満足度の向上（十分との回答の割合）

	H20	H21	H22	H23
サービスの内容	72.7	78.4	82.5	81.7
施設設備の整備状況	80.4	84.1	87.6	88.0

○ 他都道府県の導入状況（参考）（H24.4現在）他都道府県調査より

都道府県立美術館所有都道府県数 44

指定管理者制度導入都道府県数 16（36.3%）

管理部門のみ導入都道府県数 5

山梨、岩手、富山、広島、山口

管理+学芸部門導入都道府県数 7

秋田、東京、長野、京都、兵庫、高知、長崎

その他導入都道府県数 4

島根：管理部門の一部（受付・監視業務、施設維持管理業務）

岡山：管理部門の一部（施設維持管理業務）

熊本：分館の管理部門（学芸部門なし）

沖縄：管理部門+学芸部門の一部

平成25年度以降指定管理者制度導入検討都道府県数 2

青森県、佐賀県

指定管理者の公募による選定スケジュール（案）（H26.4更新）

時期		項目	内容	
24年度	～3月	募集要項等の検討	○募集要項(案)、審査基準(案)の検討	
25年度	4月	上旬	選定委員会委員の決定	○選定委員へ依頼
		中旬	募集要項(案)・審査基準(案)作成	
	5月	上旬	選定委員会の設置・第1回選定委員会開催(～中旬)	○審査方法等の協議 ○審査基準(案)等について委員会から意見聴取 ○募集要項の決定
		上旬	公募開始(～8月上旬)	○HPで募集要項等を公表・周知 ○募集要項の配布開始
	6月	上旬	質問の受付・回答(～7月下旬)	○募集要項等に対する質問の受付・回答 ○HPに随時掲載
		中旬	業務・現地説明会等開催	
	8月	上旬	応募の受付(～下旬)	
		下旬	応募提案に対する一次審査	○資格要件等の書類審査(事務局) ○応募書類を選定委員に送付 ○HPで一次審査結果を公表
	9月	下旬	(再募集)(～9月上旬)	○応募がなかった場合、募集期間を短縮して再募集
		上旬	第2回選定委員会開催	○二次審査 ○応募書類の審査 ○ヒアリング等の実施 ○応募団体の評価 (再募集の場合は9月下旬まで開催)
		中旬	第3回選定委員会開催	○指定管理者の候補者及び次点の選定 ○選定理由及び選定されない理由
	10月	中旬	選定通知	○応募者に対する選定結果通知 ○HPで結果概要を公表準備
		上旬	選定団体との協議(～中旬)	○限度額等
	11月	上旬	HPへの選定結果公表の準備	○HPに募集ページに選定結果を公表
		中旬	仮協定書の締結	○選定団体との協議(仕様書)
12月	下旬	12月県議会	○指定管理者の指定等の議決 ・公の施設の名称、指定管理者の名称、指定の期間 ・債務負担行為限度額	
		指定管理者の指定	○指定通知書の交付 ○HPで指定団体名等を公表	
1月	上旬	基本協定書	○基本協定書締結	
2月	中旬	業務計画書承認(～下旬)		
3月	上旬	H26年度年度協定締結(～4月1日)		
26年度	4月 1日	指定管理者による業務開始		